

令和7年1月17日

公益社団法人日本動物園水族館協会

保全シンポジウム 生物多様性保全の10年 ～動物園・水族館の挑戦と未来への展望～

平成26年に当協会（以下 JAZA）と環境省は「生物多様性保全の推進に関する基本協定書」を締結し、今年度で10年が経過しました。この協定に基づき JAZA 加盟園館がツシマヤマネコ、ライチョウ、ミヤコカナヘビ、トゲネズミ類及びスジシマドジョウ類を対象に実施してきた生息域外保全の取組では、飼育下繁殖技術や科学的知見の集積などにおいて大きな成果を上げております。

今回、この協定締結10年を機に、これまでの野生生物保全の取組を振り返るとともに、これから行うべきことをみなさんと考えていきたいと思っております。

日時 令和7年2月16日（日）12時30分～16時10分（受付開始時間：12時）

場所 東京国立博物館 平成館 大講堂
詳しい入場方法は別途参加者にご案内します。

対象 どなたでもご参加いただけますが、中学生以上向けの内容となります。

定員 300名 事前申し込み制、応募者多数の場合は抽選

参加費 無料

プログラム（タイトルは変更される場合があります。敬称略。）

1. 環境省の絶滅危惧種保全の取組み

福島 誠子 環境省自然環境局野生生物課希少種保全推進室 室長補佐

2. 動物園や水族館が取り組んできた野生生物保全の成果とこれから

(1) ツシマヤマネコ

山崎 理恵子 福岡市動物園 飼育第一係長
・JAZA ツシマヤマネコ計画管理者

(2) ライチョウ

秋葉 由紀 富山市ファミリーパーク 動物課動物飼育展示第二係長
・JAZA ライチョウ計画管理者

(3) ハカタスジシマドジョウ

鈴木 泰也 マリンワールド海の中道 魚類課係長
・JAZA ニッポンバラタナゴ計画管理者

(4) アマミトゲネズミ

田中 秀太 神戸どうぶつ王国 動物管理課長代理
・JAZA アマミトゲネズミ計画管理者

(5) ミヤコカナヘビ

本田 直也 札幌市円山動物園 客員研究員
・JAZA ミヤコカナヘビ計画管理者

(6) 小笠原の陸産貝類

中村 浩司 葛西臨海水族園 飼育展示課飼育展示係長

3. 都立動物園・水族園の様々な取組とこれから

坂田^{さかた} 修一^{しゅういち} 東京動物園協会総務部野生生物保全センター研究係課長補佐

4. パネルディスカッション

テーマ：この10年でできたこと。できなかったこと。これからやるべきこと。(仮)

パネリスト：川端^{かわばた} 裕人^{ひろと} (作家)

荒牧^{あらかき} まりさ (環境省自然環境局野生生物課希少種保全推進室長)

堀^{ほり} 秀正^{ひでまさ} (JAZA 生物多様性委員長副委員長)

コーディネーター：渡部^{わたべ} 浩文^{ひろふみ} (多摩動物公園長兼
東京動物園協会総務部野生生物保全センター所長)

応募方法 下記の受付フォームからお申込みください。申し込みの URL を共催者である(公財)東京動物園協会に集約しております。

お申し込みの際は、@tokyo-zoo.net および@kintoneapp.com からの E メールを受信できるよう、迷惑メールフィルターやメールソフトを設定してください。特に携帯電話からお申し込みの方はご注意ください。

なお、お申し込み後に自動返信メールが届かない場合は、総務部野生生物保全センターまでご連絡ください。

【受付フォーム URL】 https://www.tokyo-zoo.net/event/hozen_symposium/2025/

【問い合わせ先】総務部野生生物保全センター(多摩動物公園内)

電話：042-591-1611(代表) ※受付時間は9時30分～17時

※お申し込みの際ご提供いただいた個人情報は、当該プログラムに関するご連絡のみに使用いたします。また、データの保管や削除など、個人情報については厳重な管理をいたします。



【受付フォーム】

【締切】

令和7年1月31日(金)送信分まで有効

※応募はひとり1回に限ります。また、1回に4名分まで応募できます。

※小学生以下の方の同伴を希望される方は、保護者の方を代表者として、一括でお申し込みください。

※応募者多数の場合は抽選とし、当選に関わらず2月5日(水)までにメールでお知らせします。

その他

- ・講演会実施後にアンケートを実施しますので、ご協力をお願いいたします。
- ・講演会スタッフが記録撮影を行いますので、予めご了承ください。写真等は、個人が特定できないかたちで報告書などに使用する場合があります。